

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

|     |      |         |
|-----|------|---------|
| 団体名 | 事業名  | 公営企業の名称 |
| 鹿嶋市 | 水道事業 | 鹿嶋市水道事業 |

### 実施状況

| 抜本的な改革の取組状況 |          |           |          |     |         |         | 現行の経営体制を継続 |
|-------------|----------|-----------|----------|-----|---------|---------|------------|
| 事業廃止        | 民営化・民間譲渡 | 地方独立行政法人化 | 広域化・広域連携 | PFI | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 |            |
|             |          |           |          |     |         |         | ○          |

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### (現行の経営体制・手法を継続する理由)

人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

#### (今後の経営改革の方向性等)

茨城県からの配水を受けている同条件の周辺市町村と、広域化・広域連携を図り、事業の効率化を図る経営改革が考えられる。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況（平成28年3月31日現在）

|     |       |         |
|-----|-------|---------|
| 団体名 | 事業名   | 公営企業の名称 |
| 鹿嶋市 | 下水道事業 | 公共下水道事業 |

### 実施状況

| 抜本的な改革の取組状況 |          |           |          |     |         |         | 現行の経営体制を継続 |
|-------------|----------|-----------|----------|-----|---------|---------|------------|
| 事業廃止        | 民営化・民間譲渡 | 地方独立行政法人化 | 広域化・広域連携 | PFI | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 |            |
|             |          |           |          |     |         |         | ○          |

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### （現行の経営体制・手法を継続する理由）

新規整備や維持管理において課題が多く、また人員に余裕もないため、通常業務で精一杯であり、抜本的な改革の検討をする余裕がない。

#### （今後の経営改革の方向性等）

- ・H30年度から公営企業法適用化移行予定
- ・新規整備については、人口及び下水量の動向や地域のニーズを踏まえ、適宜計画を見直す。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

|     |       |             |
|-----|-------|-------------|
| 団体名 | 事業名   | 公営企業の名称     |
| 鹿嶋市 | 下水道事業 | 鹿嶋市農業集落排水事業 |

### 実施状況

| 抜本的な改革の取組状況 |          |           |          |     |         |         | 現行の経営体制を継続 |
|-------------|----------|-----------|----------|-----|---------|---------|------------|
| 事業廃止        | 民営化・民間譲渡 | 地方独立行政法人化 | 広域化・広域連携 | PFI | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 |            |
|             |          |           |          |     |         |         | ○          |

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### (現行の経営体制・手法を継続する理由)

必要な知見、ノウハウの不足により、抜本的改革の実施の検討ができていない。また、人員に余裕がなく、通常業務をこなすだけで精一杯であり、抜本的な改革の実施が検討できていないため。

#### (今後の経営改革の方向性等)

平成30年度を目途に、公共下水道事業との統合を検討しており、公共下水道担当課等との調整・検討を行っていく。

## 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

|     |        |          |
|-----|--------|----------|
| 団体名 | 事業名    | 公営企業の名称  |
| 鹿嶋市 | 宅地造成事業 | 土地区画整理事業 |

### 実施状況

| 抜本的な改革の取組状況 |          |           |          |     |         |         | 現行の経営体制を継続 |
|-------------|----------|-----------|----------|-----|---------|---------|------------|
| 事業廃止        | 民営化・民間譲渡 | 地方独立行政法人化 | 広域化・広域連携 | PFI | 指定管理者制度 | 包括的民間委託 |            |
|             |          |           |          |     |         |         | ○          |

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

#### (現行の経営体制・手法を継続する理由)

公共団体施行の土地区画整理事業であり、且つ、主要な事業財源が国交付金、市単独費であるため、抜本的改革は馴染まない。

#### (今後の経営改革の方向性等)

事業費、事務経費の更なる圧縮や早期事業完成を見据えた効率的な事業執行を図ることで、継続的に健全な経営を図る。